

施 工 状 況 検 査 表

検査項目	検査のポイント	欄
1. 流入管渠及び放流管渠の勾配	汚物又は汚水の停滞がないか。	
2. 放流先の状況	放流口と放流水路の水位差が適切に保たれ、逆流のおそれはないか。	
3. 誤接合等の有無	生活排水が全て接続されているか。	
	雨水、工場排水等が流入していないか。	
4. ますの位置及び種類	起点、屈曲点、合流点及び一定間隔ごとに適切なますが設置されているか。	
5. 流入管渠、放流管渠及び空気配管状況	管の露出等により変形又は破損のおそれはないか。	
6. かさ上げの状況	バルブ操作等の維持管理を容易に行うことができるか。	
7. 浄化槽本体の上部及びその周辺の状況	保守点検、清掃を行いにくい場所に設置されていないか。	
	保守点検及び清掃の支障となるものが設置されていないか。	
	コンクリートスラブが打たれているか。	
8. 漏水の有無	漏水が生じていないか。	
9. 浄化槽本体の水平の状況	水平が保たれているか。	
10. ろ材及び接触材の状況	嫌気ろ床槽のろ材及び接触ばっ気槽の接触材に変形又は破損はないか。	
	しっかり固定されているか。	
11. ばっ気装置、逆洗装置及び汚泥移送装置の状況	各装置に変形又は破損がないか。	
	しっかり固定されているか。	
	空気の出方又は水流に片寄りはないか。	
12. 消毒施設の状況	消毒設備に変形又は破損がないか。	
	しっかり固定されているか。	
	薬剤筒は傾いていないか。	
13. ポンプ設備（流入ポンプ及び放流ポンプ）の状況	ポンプますに変形又は破損がないか。	
	ポンプますに漏水のおそれはないか。	
	ポンプは、2台以上設置されているか。	
	ポンプは、設計どおりの能力のものが設置されているか。	
	ポンプは、しっかり固定されているか。	
	ポンプの取りはずしが可能か。	
	ポンプの位置又は配管がレベルスイッチの稼働を妨げるおそれはないか。	
14. ブロワーの状況	防振対策がなされているか。	
	しっかり固定されているか。	
	アースはなされているか。	
	漏電のおそれはないか。	
上記のとおり確認したことを証します。 年 月 日		
担当浄化槽設備士氏名 （浄化槽設備士免状の交付番号）		印